

No.37

2012.2.19

すべての人に喜びの歌を

第九たいばす

通刊 976 号

担当 林

ホームページ: www.takasaki9.com メールアドレス: takasaki9@myad.jp

〒370-0046 高崎市江木町483 TEL/FAX: 027-323-0233 (団長渡辺) 携帯電話: 080-5474-2673 (事務局長中村)

峠は越したとはいえ、100 万人単位で発症しているインフルエンザ。最近の薬、特に去年からの新薬は治りが早いですね。と思ったあなたは感染源になります。高熱・肺炎が怖いので速効で症状を和らげますが、5～7 日間保菌していることに変わりがないそうですよ。マスクと予防！

◆ スペイン公演についてのご連絡

今回は3月11日(日)13:30から、高崎中央公民館の集会ホールです。木曜の練習にもできるだけ参加しましょう。メイコンサートではスペインで歌う曲を披露します。木曜と共通の練習です。

☆【合唱団への登録】スペイン公演参加者(急ぎませんがお早めに)。

○合唱団の(新年度)入団申込書を記入し、団費 17,000 円のほか演奏諸経費 30,000 円を受付でお支払いください。(旅行不参加になった場合、演奏諸経費は返金します。)

☆【旅行社への申込み】合唱団への申込後、準備でき次第ご対応ください。

○ICECの参加申込書(黄色い紙)を記入し、顔写真を貼って団の受付に提出してください。

○ICECに内金 40,000 円振込み。(振込先は、ピンクの紙に記載。旅行不参加者には返金します。)

◆ スペイン公演プレコンサート楽譜を購入してください！

第1ステージは日本の歌、第2ステージは2台のピアノによる演奏、第3ステージはスペインの歌、そして第4ステージはカルメンです。この楽譜の曲、スペインの現地でも歌う曲ですよ。

① 第1～第3ステージの楽譜 200 円…全員購入が必要です。

② 第4ステージ(カルメン)用 300 円…以前の楽譜があれば、必要ありません。

※木曜日の定例練習も日曜日の海外練習も、同じ楽譜です。団員はどちらの練習にも自由に参加することができます。すべて参加することもできます。

◆ 今後の予定 ※プレコンの楽譜の10ページにも予定表も見てくださいね！

毎週木曜日 カトリック高崎教会 18:45～20:45 練習

3月11日(日)、4月8日(日) 高崎中央公民館 13:30～16:30 練習

5月 3日(祝・木) 14:00～20:45 特別練習(この日と13日は長時間です！)

5月13日(日) 高崎中央公民館 10:30～メイコン練習、13:30～16:30 スペイン公演練習

5月20日(日) 群馬音楽センター 14:00開演 メイコンサート「海外公演プレコンサート」出演

5月24日(木)「総会」(5月31日はお休みです) 6月 7日(木) 新年度第九「発声式」

6月17日(日) 7月22日(日) 8月19日(日) 練習 (8月は説明会付き)

9月 9日(日) ホテル・メトロポリタン高崎 11:00～ 結団式・練習

10月3日(水) 第7回ヨーロッパ公演出発！ 5・6日 第九二夜連続公演

10月9日(火) 基本ツアー組帰国 12日 オプションツアー組帰国

※練習は、可能な時間に可能なだけご参加下さい。参加された時間だけ覚えられますヨ。

※欠席、早退、遅刻の連絡は不要です。遅れた分は翌週友達や周りに聞いて取り戻しましょう。

◆ バルセロナからの手紙(新年会では話だけでしたので、記事にしました。)

【ICEC 経由】バルセロナのオーケストラ会長のフローラ(フロラかも)さんから手紙をいただきました。おおよその内容は「10月5日に、皆さまとの演奏会をお受けする」と言うことだそうです。そして「En condiciones」から始まる文章は、手紙の決まり文句で、「例えば天災とか、不都合な事柄が生じた場合は演奏ができません」と書かれているそうです。

Apreciado Sr, Yosiyuki Wanatabe
N.P.O. Houjin Takasaki dai9 Gatshoudan
483 Egimachi Takasaki Gunma Ken Japon
Código postal: 370-0046



Fundació Privada
MÚSICA SIMFÒNICA I DE CAMBRA

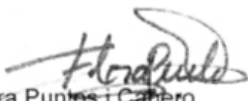
Apreciado Sr, Yosiyuki Wanatabe

En relación al ofrecimiento del Coro Takasaki para realizar la 9ª Simfónica de Beethoven, nos complace comunicarle que el Teatre-Auditori Sant Cugat, ha reservado en su agenda la fecha del 5 de octubre para poder realizar dicho concierto con el Coro Takasaki y los solistas propuestos por el director de la Orquestra Simfònica Sant Cugat el maestro Josep Ferré.

En condiciones normales esto sería una garantía absoluta para realizar el concierto pero debido a la situación económica y de crisis actual no podemos garantizar al 100% la realización de la producción. Sería en unos meses que podríamos acabar de concretarlo.

Aprovechamos la oportunidad para saludarle muy atentamente,

Sant Cugat del Vallès, 25 de noviembre de 2011


Flora Puntos Cabero
Presidenta
Fundació Privada Música Simfònica i de C

Flora Puntos Cabero
Hs. Flora Puntos Cabero

渡辺団長のスペルが「わなたべ」さんになっているのはご愛敬。

サンクガット(サンクガと発音するかも)の文字も見えますね。

◆ 第7回ヨーロッパ公演 観光ガイドのページ 楽しみを増やしていこう！

バルセロナ(Barcelona)カタルーニャ語の発音では[barsə'lonə](バルサローナ))は、スペインの首都マドリッドに次ぐ第2の都市である。人口は165万人。

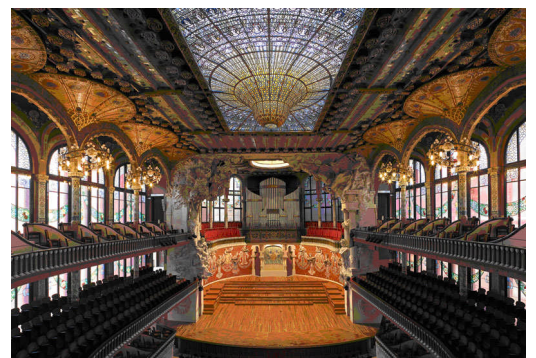
バルセロナの開けた通路や鉄格子模様の道路を徒歩で観光すれば、ローマ時代の遺跡から中世の都市へ、さらには近代都市へと旅するまたとない機会を得ることができる。旧市街はほぼ平坦であるが、現在の市街地は周辺の丘に向かって広がっており、サンフランシスコで見かけるような坂を彷彿とさせる急な坂道によって区切られている。

この町には建築家アントニ・ガウディの残した建築物が多い。彼はバルセロナで暮らし、仕事をし、グエル邸、グエル公園や、巨大で今なお未完成のサグラダ・ファミリア教会のような有名な作品をいくつか残した。それらの作品の多くはアントニ・ガウディの作品群としてユネスコの世界遺産に登録されている。

①パラウ・カタルーニャ音楽堂(世界遺産) 観光予定日:10月4日

建築家リュイス・ドメネク・イ・ムンタネー(Lluís Domènech i Montaner)によってモデルニスモの様式で設計されたコンサートホールである。1905年から1908年にかけて、カタルーニャ・ルネサンス(文芸復興運動)において指導的役割を果たした合唱団、オルフェオ・カタラ(Orfeó Català、1891年設立)のために建設された。建設にあたってはバルセロナの篤志家たちの財政支援も受けている。この音楽堂の建設によりドメネクは1909年にバルセロナ市より賞を受けた。

圧巻は2階の大ホール。天井を覆い尽くすタイルと彫刻、そしてその中央に迫りだすステンドグラスとシャンデリア。過剰といえるほどの装飾だが、窓のステンドグラスを通して入ってくる淡い光がホール全体を包み、音楽の殿堂にふさわしい優雅な空間を生み出している。



◆今週のユーロ(2月17日現在)

1ユーロ=104円55銭 銀行間取引レート103円70銭

(実際の両替はこれに手数料を上乗せ、為替相場は時差でニューヨークが最終、銀行レートは東京)